



令和2年9月25日  
 日立市立駒王中学校  
 日立市神峰町3-2-32  
 電話 22-5341  
<http://www.city.hitachi.lg.jp/komaou-j/>

## 令和2年9月27日 駒王中学校は創立71周年を迎えました。

駒王中学校は、令和2年3月までに21,271名の卒業生を送り出しました。ここで、本校の歴史について振り返ってみます。

### 発足当時の様子

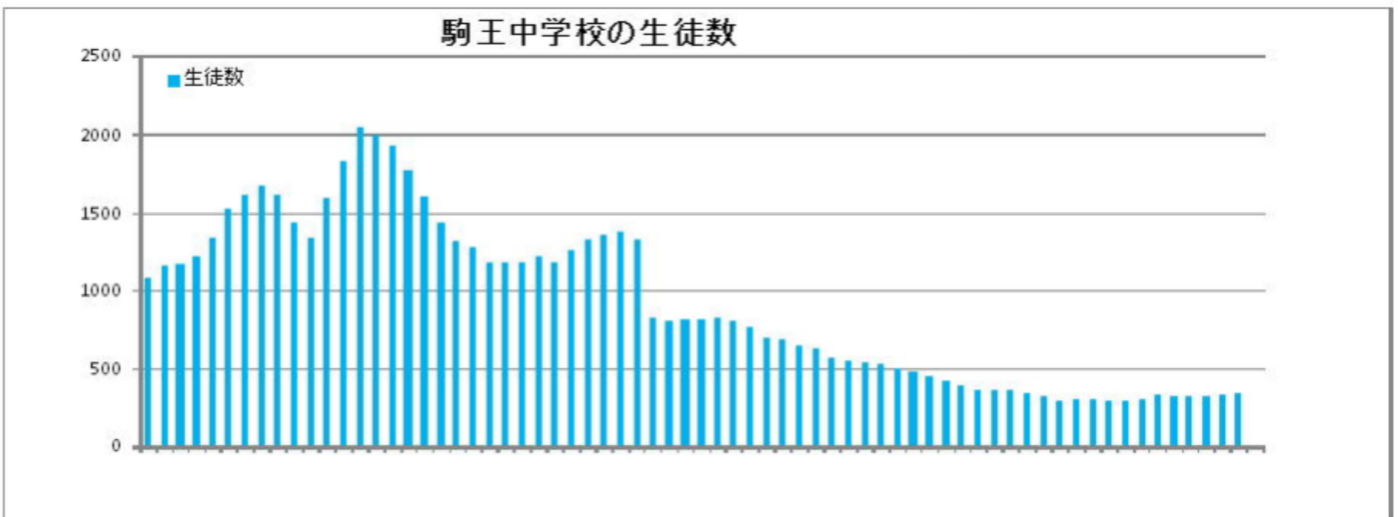
終戦後一時、本市の人口が激減しましたが、その後復興の一途をたどり新制中学校を更に1校増設せねばならない状況となり、昭和23年度に予算が計上され、昭和24年度平沢中学校より分離開校することとなりました。

- 1 敷地 日立市大字宮田1、356番地(現 神峰町3-2-32)
- 2 職員 志賀猛雄校長以下17名
- 3 生徒数 971名
- 4 学級数 16学級

### 沿革

- |  |  |
|--|--|
| S24 4月 日立市立駒王中学校開校<br>(1年生360名、平沢中より611名 合計971名) | 7月 県大会陸上競技総合優勝                         |
| 7月 青少年赤十字団加盟                                     | S51 7月 県大会陸上競技総合優勝(男子)                 |
| 9月 新校舎落成 9月27日が創立記念日<br>(平沢中他より107名転学 合計1078名)   | S52 5月 日本赤十字社創立百周年記念全国大会で表彰            |
| S28 3月 校旗、校歌制定(発表会)                              | S54 6月 市内総合体育大会で6連覇                    |
| 5月 平和茨城建設優秀学校として表彰                               | 8月 県中学校ジュニアサッカー大会優勝                    |
| S29 8月 県大会バスケットボール(女子)優勝                         | 11月 学校創立30周年記念式典(記念碑建立)                |
| S32 11月 県サッカー大会で優勝                               | S55 3月 日立市立滑川中学校分離                     |
| 12月 青少年赤十字団活動で県から表彰                              | S57 5月 神峰公園奉仕活動に対し県観光協会会長賞受賞           |
| 1月 計算尺全国大会で優勝 個人1.2.3位 団体1位                      | 10月 学校給食優良校として文部大臣賞受賞                  |
| S33 8月 県サッカー大会で優勝                                | 11月 県新人体育大会でバスケットボール(男子)優勝             |
| S34 1月 計算尺全国大会で優勝<br>個人1.2.3位、団体2位 通産大臣賞受賞       | S58 1月 青少年赤十字活動に対して日本赤十字社長より表彰         |
| S35 1月 県ハンドボール大会(女子)優勝                           | 7月 25mプール完成                            |
| S36 2月 鉄筋4階建校舎落成(16教室)                           | 8月 男子バスケットボール、男子テニス団体・個人関東大会に出場        |
| S37 2月 鉄筋4階建校舎落成(15教室)                           | 8月 陸上男子200m走全国大会出場                     |
| S38 3月 鉄筋4階建校舎落成(12教室)                           | S62 1月 テニスコート一面完成                      |
| 8月 県大会庭球(男子)、卓球(女子)優勝                            | 9月 特別室、校長室、職員室改修工事完成                   |
| S40 5月 屋内体育館落成                                   | S63 9月 技術室改修                           |
| S41 3月 特別教室(技術室)落成事                              | H1 8月 教育相談室・第一音楽室改修                    |
| 6月 県中学校陸上競技大会(女子)優勝                              | H3 9月 1階2階廊下改修・トイレ改修(1階~4階)<br>国旗掲揚台設置 |
| 11月 計算尺全国大会団体、個人共に優勝<br>県教育長より褒賞受賞               | H5 8月 屋内体育館竣工<br>(2層式、1階柔剣道場、2階アリーナ)   |
| S42 8月 神峰公園清掃奉仕により県知事表彰                          | H7 12月 校旗新規購入                          |
| S44 4月 県総合体育大会で野球、バスケットボール(男)優勝                  | H10 8月 校庭砂場全面改修                        |
| S45 1月 全国中学校計算尺競技大会優勝<br>県教育長より学校褒賞受賞            | 10月 創立50周年記念事業(記念式典・講演、記念誌)            |
| 8月 県総合体育大会で野球、サッカー優勝                             | 11月 パソコン新機種導入インターネット化                  |
| S46 8月 県総合体育大会で庭球(男子)優勝                          | H11 3月 全国都道府県ジュニアバスケットボール大会出場(田中俊光)    |
| S47 8月 県総合体育大会で庭球(女子)優勝                          | H12 1月 男子テニスコート防球ネット完成                 |
| S48 6月 県総合体育大会で庭球(男子)優勝                          | H15 2月 「教科教室型」新校舎竣工                    |
| 11月 学校創立25周年記念式典                                 | 5月 新校舎落成記念式典                           |
| S50 3月 日立市立本山中学校を吸収統合                            | 11月 平成14・15年度市指定教科教室型学習指導研究発表会         |
|  | H18 3月 本校新校舎視察者累計136団体2008名            |
|  | H26 7月 茨城県総合体育大会 軟式野球の部 優勝             |

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| 8月 関東総合体育大会 軟式野球の部 ベスト8   | H31 2月 NIE 教育 学校奨励賞             |
| H27 11月 柔剣道場耐震化工事完了   | 3月 「第3回全国 修学旅行Pコンクール」入選         |
| H28 1月 県総体スキーの部男子大回転 準優勝  | 4月 「カリキュラムマネジメント」研究指定校          |
| 4月 金融教育実践指定校  | R1 4月 「学力向上推進プロジェクト」実践研究校       |
| 1月 県総体スキーの部男子回転 準優勝   | 5月 エアコンが教室に設置される。・中央大階段修理完了     |
| 6月 第42回全国中学生バレー大会 女子37kg級第5位入賞                                  | 6月 県北総合体育大会 バスケットボール(女子) 優勝     |
| H29 1月 県総体スキーの部男子大回転 優勝   | 県北総合体育大会 軟式野球 優勝                |
| 4月 学校運営協議会モデル校(29・30年度)   | 8月 第4回日本女子軟式野球大会出場(準優勝) 優勝(古口茜) |
| 4月 NIE 教育実践指定校(29・30年度)   | R2 2月 「カリキュラムマネジメント」研究発表        |
| H30 10月 青少年赤十字活動に対して日本赤十字社長より表彰<br>全国都道府県ジュニアバスケットボール大会出場(土田青葉) |                                 |

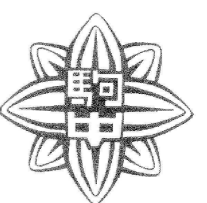


### 校章の由来

出典 創立50周年記念誌「茜かがやく」

あかねさす常陸国、神峰山の端に秋日落ちて金光さん然と四海を照らし終日天雲に和してかもし出すあかね色映えて、その静寂こそ、若き情熱への静かな理性の姿。

校章に「あかね」の葉を十字に組み合わせたのは、あかねの葉が四枚一組となって互生していることを駒中即ち本校を中心として職員、生徒そして保護者とが固く結ばれ、学校・家庭一体となり、両者の十字の上に本校教育を営まんとする意を表現している。

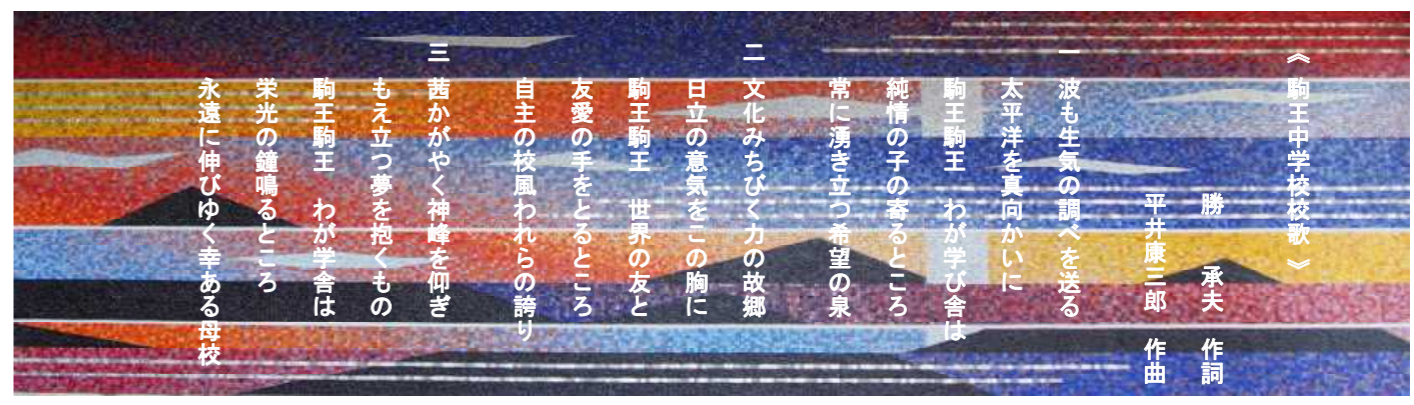


### 駒王の由来

出典 創立50周年記念誌「茜かがやく」

「駒王」という地名はアイヌ語から来ているという説がある。「駒王」(コマオウ)は「クマオ」で「クマ」は、魚棚の突き出たところ、「オ」は古い意味で、即ち、「クマオ」は昔の宮田川の鮭の漁場を言ったものだという。

また、常陸風土記によると、昔、宮田川に鮭が遡っていたとある。おそらく、この近くに鮭などの捕獲場があって、捕れた魚を保存食として干し上げ、貯蔵した場所が「クマオ」、即ち「駒王」だったのではないだろうかと考えられる。



（駒王中学校校歌）  
 勝 承夫 作詞  
 平井康三郎 作曲

波も生気の調へを送る  
 太平洋を真向かいに  
 駒王駒王 わが学舎は  
 純情の子の春のころ  
 常に湧き立つ希望の泉  
 文化みちびく力の故郷  
 日立の意気をこの胸に  
 駒王駒王 世界の友と  
 友愛の手をとるところ  
 自主の校風われらの誇り  
 茜かがやく神峰を仰ぎ  
 もえ立つ夢を抱くもの  
 駒王駒王 わが学舎は  
 栄光の鐘鳴るところ  
 永遠に伸びゆく幸ある母校